令和８年度　公立図書館と学校との合同研修（冬期開催）　実施要項

大阪府立中央図書館　協力振興課

１．目　的　　公立図書館職員と司書教諭および学校図書館担当職員等との合同研修を実施することで、連携を強化し、地域における図書館と学校の役割について考え、地域における子ども読書活動を推進する。

２．参加対象　　大阪府内の公立図書館職員、司書教諭、学校図書館担当職員、その他教員等

３．日　程　　【第４回】令和８年12月24日(木) 14時～17時
【第５回】令和９年２月２日(火) ９時～ ３月26日(金)17時【インターネット配信】
※第１回～3回（夏期開催）の参加の有無に関わらず参加可能です。
※第４回の講演内容をビデオ撮影し、第５回としてインターネット配信いたします。

４．会　場　　【第４回】大阪府立中央図書館　２階　多目的室

５．申込方法　　大阪府行政オンラインシステムからお申込みください。

https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/f7199358-ee08-471e-be04-6bfdcbdb109f/start

６．定　員　　【第４回】　70名
【第５回】　設けない

７．申込締切　　令和８年12月４日(金) 17時00分
※第４回の申込みが定員を超過した場合、公立図書館と学校、それぞれの所属種別で定員の半分の枠数で抽選を行います。抽選に外れた方については、もう一方の種別の枠数に空きがあれば再度抽選を行います。研修への参加可否については、12月11日(金)までにメールでお知らせいたします。抽選に外れた際には、第５回の配信をご案内いたします。

８．遵守事項　　研修動画の視聴はお申込みになられた方に限ります。
研修動画に関するメール(URL等を記載)を第三者へ転送しないでください。
ダウンロード等の違法行為は固くお断りします。

※動画の視聴費用：無料(ただし通信にかかる費用は申込者負担となります)
※障がい等の状況により、配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

9．諸連絡
・第４回の集合開催では、有料データベース「ジャパンナレッジ」、その他オープンソースのWebサイトを活用したワークショップを実施します。当館でご用意可能なPCには限りがございますので、ご自身のタブレットやスマートフォン、ノートPC等をお持ちください。通信については当館のWi-Fiをご利用いただけますが、不安定な場合がございますので、ご自身で通信いただく場合がございます。
・第５回の遠隔研修では、集合研修の内容を録画・編集した動画を配信します。準備状況次第で２月２日（火）より早く配信可能となる場合があります。その際は、申込者に別途お知らせいたします。

９．内　容

日時	テーマ・講師
【第４回】集合研修 12 月 24 日(木)　14 時～17 時 【第５回】遠隔研修 令和９年２月２日(火)9 時～ 3 月 26 日(金)17 時	探究学習、ネットで調べるか、図書で調べるか：テーマの「いったりきたり」にアプローチする資料支援・資料探索 講師：山﨑勇気　氏/南百合絵　氏(清教学園中・高等学校探究科教諭 / 図書館司書) 協力：株式会社ジャパンナレッジ（2026 年 11 月１日付で社名変更。旧社名：株式会社ネットアドバンス）

【内容】(講師より提供)

2020 年から 2022 年にかけて、学習指導要領「総合的な学習(探究)の時間」にもとづくカリキュラムが、小・中・高それぞれで全面実施されました。以降、これまでにも増して図書館からの学習支援が模索される中で、図書かインターネットか、さらには生成 AI といった新技術をどう扱うかという課題は依然として根強く残っています。

今回の研修会では、清教学園中・高等学校にて探究学習の授業と図書館経営を 10 年以上担当してきた２名の職員(山﨑勇気・南百合絵)が登壇。「図書」「有料データベース」「オープンソース」の、３つの情報資源を探究学習でどのように使い分けるか、生徒への資料支援として情報提供するかを学んで体験できる、全２時間の研修を企画しました。

第１部では、清教学園中学校の生徒が書いた「卒業論文」をご覧いただきながら、児童・生徒が探究テーマを深めるうえで、3 つの情報資源の特徴をどう活かせるのかお話します。続く第２部では、清教学園で採用する論文の最小単位「研究ピース」の書式でミニ探究学習に挑戦。参加者の皆さまがテーマを決め、府立中央図書館の蔵書、有料データベース「ジャパンナレッジ」、その他オープンソースの Web サイトを活用し、情報資源を使い分けながら作品づくりを行います。さらに第３部では、セミナー参加者からの質問にお答えします。

図書館を使った探究学習で、どのように情報資源を使い分けた学習指導や資料支援を行うか。授業設計を担う立場、授業支援を担う立場、それぞれの悩みにアプローチする研修を目指します。

【研修のながれ】

第１部：講義「探究学習をめぐる学校図書館活用の現状」（20 分）

第２部：ワークショップ「研究ピースで模擬探究学習：3 種類の情報資源を活用して」(120 分)

・図書を使って情報を集める

・データベースとオープンソースを使って情報を集める

・グループで作品を講評する

・解説「探究学習、ネットで調べるか、図書で調べるか」

第３部：質疑応答(30 分)

※第４回の集合開催の抽選に当選された方については、事前課題のご連絡をさせていただく予定です。

※第４回の集合開催では、有料データベース「ジャパンナレッジ」、その他オープンソースの Web サイトを活用したワークショップを実施します。当館でご用意可能な PC には限りがございますので、ご自身のタブレットやスマートフォン、ノート PC 等をお持ちください。通信については当館の Wi-Fi をご利用いただけますが、不安定な場合がございますので、ご自身で通信いただく場合がございます。

※第４回の集合開催のワークショップで作成した成果物について、第５回遠隔研修で配信させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※第５回遠隔研修では、集合研修の内容を録画・編集した動画を配信します。